音羽キミ作品展

展示期間

2026年10月2日(金)～10月31日(土)




千光寺


城山展望台から
望む桜島



馬之助神社の河童

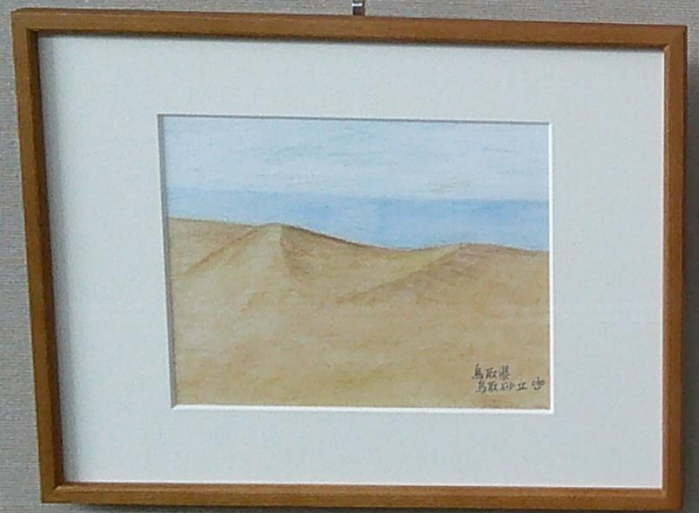


道後温泉本館



小豆島
エンジェルロード


ベンガラの町
津和野カトリック教会



鳥取砂丘

スケッチ場所：鳥取県 鳥取市
スケッチ日時：2025年5月29日

この日は午後から時間をかけて砂丘の絵を仕上げました。　絵を描く姿が珍しかったのか、オーストラリアから来たという女性に「Are you a painter?」（あなたは画家なの？）と声をかけられ、描いているところを写真に撮られました。



安乎岩戸神社（あいがいわどじんじゃ）

スケッチ場所：兵庫県 神崎郡
スケッチ日時：2026年4月5日

徳島県でスケッチ中「時を遡れば古代海。巨石現存。足を延ばしました。　苔の香りと安乎岩戸神社は同義のやや異なる神秘的な場所。　ここには、古くから龍の伝説の残り。若い人たちからパワースポットと呼ばれていることを教えてもらいました。

おもだかみつわ会

～コメント～



音羽キミさんは、小野田高校(昭和30年卒)で共に過ごした同級生です。幼少期に東京から山口県小野田へ移り住み、赤崎小・竜王中・小野田高校と学び、人生の大切な年月をこの地で重ねてこられました。
仕事と子育てを終えた72歳で絵を描き始められ、医師の「80歳からは人生のボーナスタイム。一日一日を楽しんで」という温かい言葉に背中を押され、全国を旅しながらスケッチを積み重ねてきました。
90歳を迎えてもなお、描かれた93作に及ぶ作品群にはあふれんばかりの元気が詰まっています。挑戦する心と描く喜びが、ご覧になる皆様にとっても、明日への元気や笑顔につながるひとときとなりましたら幸いです。

おもだかみつわ会
(小野田高等学校 昭和30年卒業生有志一同)